

精神障害者こころのバリアフリー推進事業

協働の相手(名称)	地域生活支援センター ぷらっと		
事業年度	平成18年度～		
県の担当部署	精神保健福祉センター	直通電話	0952-73-5060
県の予算額	351千円	協働の形態	事業協力

目指す姿

精神障害者の自立と社会参加の促進の一環として、同じ悩みを持つ当事者同士が気持ちを分かち合うピアサポート活動を支援している機関と協力することによって、セルフヘルプについての理解を深め、障害者が地域で暮らす環境づくりの基礎を作っていく。

ピアサポートとは、同じような立場にある人が相談の聞き役や助言者を務めること。
 セルフヘルプとは、本人による本人のための活動で、自発的にグループを作って(セルフヘルプグループ:自助グループ)、同じような課題を持つ人同士が支えあう活動を行うこと。

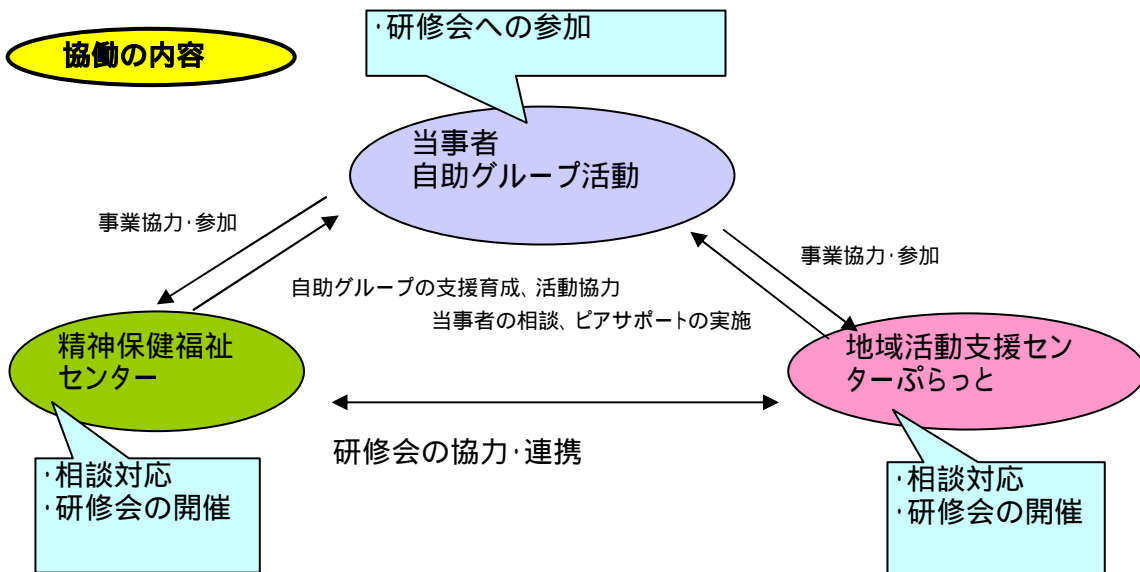
事業概要

研修会の開催、相談業務

協働の背景

同じ悩みを持つ当事者同士が気持ちを分かち合い相談をしあうピアサポート活動については、CSOの活動でも一部取り入れられている機関があり、活動について理解を広め連携していくために平成18年度から協力して研修会等を開催。

協働の内容



協働の成果

当事者活動支援について役割分担がしやすくなったことで、セルフヘルプについての共通理解及び相互の事業の連携ができた。

県民のメリット

研修会等を共催で開催することによって、精神障害に関する社会的な偏見や誤解を是正し、障害者が地域で共に暮らしていける環境づくりの一助となった。

今後の展望

当事者および支援者ともにセルフヘルプについて理解を広め、当事者の活動が発展していくために今後も協力しながら事業を推進していきたい。